

令和7年度～全国学力・学習状況調査について（足寄町）

本年4月17日（木）に町内小学校6年生（44人）と中学校3年生（35人）を対象に国語、算数（数学）、理科に関する調査と、生活習慣や学習環境等に関する質問調査が実施されましたので、結果の一部をお知らせします。

全国学力・学習状況調査は、児童生徒の学力や学習状況を調査・分析し、教育施策の成果と課題の検証・改善、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的に、毎年、実施されています。教育委員会では、この調査結果を活用し、今後も教育の改善・充実に努めてまいります。

なお、調査の目的や結果は学力の特定の一部であり、学校の教育活動の一側面であることを申し添えます。

1 学力調査結果について【別紙参照】

2 学習・生活状況調査結果の一部について

小学校（単位～％）

質 問 項 目		足寄町	北海道	全 国	R6 年度
学校に行くのは楽しいと思いますか		82.6	83.6	86.5	85.3
朝食を毎日食べていますか		84.8	80.1	83.3	75.6
自分にはよいところがあると思いますか		78.3	85.4	86.9	82.9
将来の夢や目標を持っていますか		65.9	59.8	60.6	65.9
友達関係に満足していますか		93.5	90.1	91.7	92.7
人が困っているときは、進んで助けていますか		50.0	49.4	49.2	39.0
平日、一日当たりどれくらいの時間勉強しますか	30分以上1時間以内	34.8	32.0	27.4	41.5
	1時間以上2時間以内	21.7	31.5	29.1	19.5
	2時間以上	17.4	16.4	24.9	14.6
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか		93.5	97.6	97.2	97.5

中学校（単位～％）

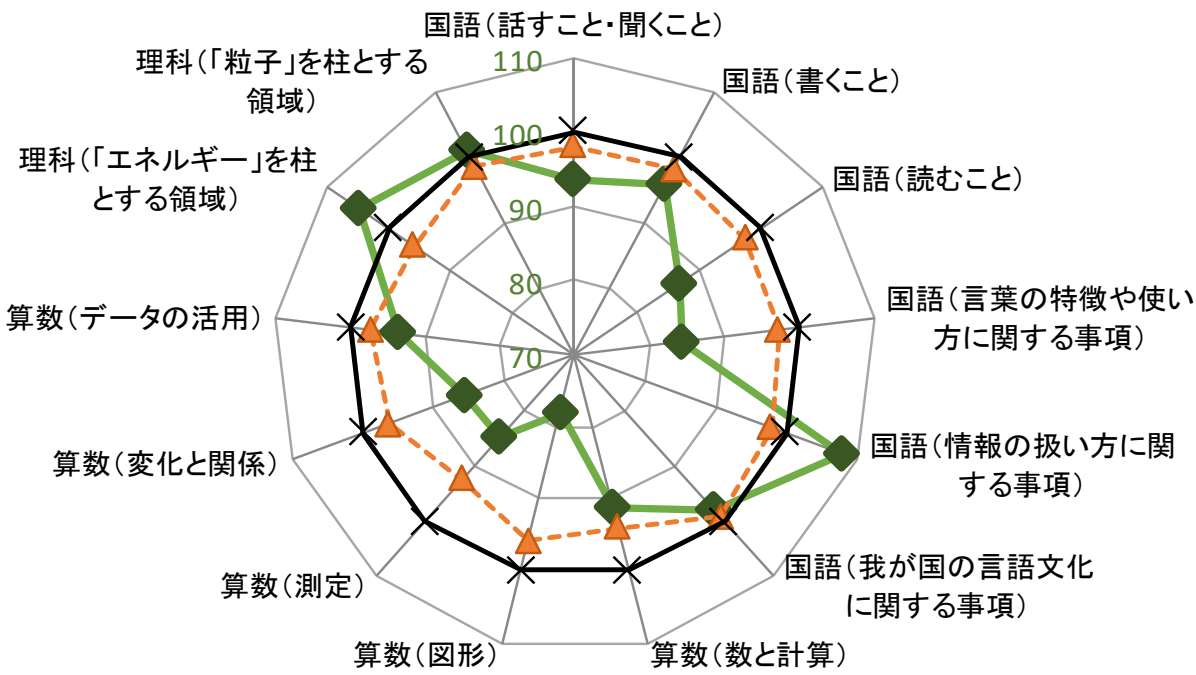
質 問 項 目		足寄町	北海道	全 国	R6 年度
学校に行くのは楽しいと思いますか		86.1	83.0	86.1	80.0
朝食を毎日食べていますか		86.1	75.8	78.7	66.7
自分にはよいところがあると思いますか		91.7	85.6	86.2	93.3
将来の夢や目標を持っていますか		50.0	36.2	35.5	46.7
友達関係に満足していますか		97.2	90.4	91.4	93.3
人が困っているときは、進んで助けていますか		55.6	37.3	37.9	44.4
平日、一日当たりどれくらいの時間勉強しますか	30分以上1時間以内	27.8	20.9	19.1	40.0
	1時間以上2時間以内	36.1	29.2	30.8	20.0
	2時間以上	22.3	24.3	30.8	13.3
いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか		97.2	96.2	95.9	100.0

○ 教科に関する調査の状況

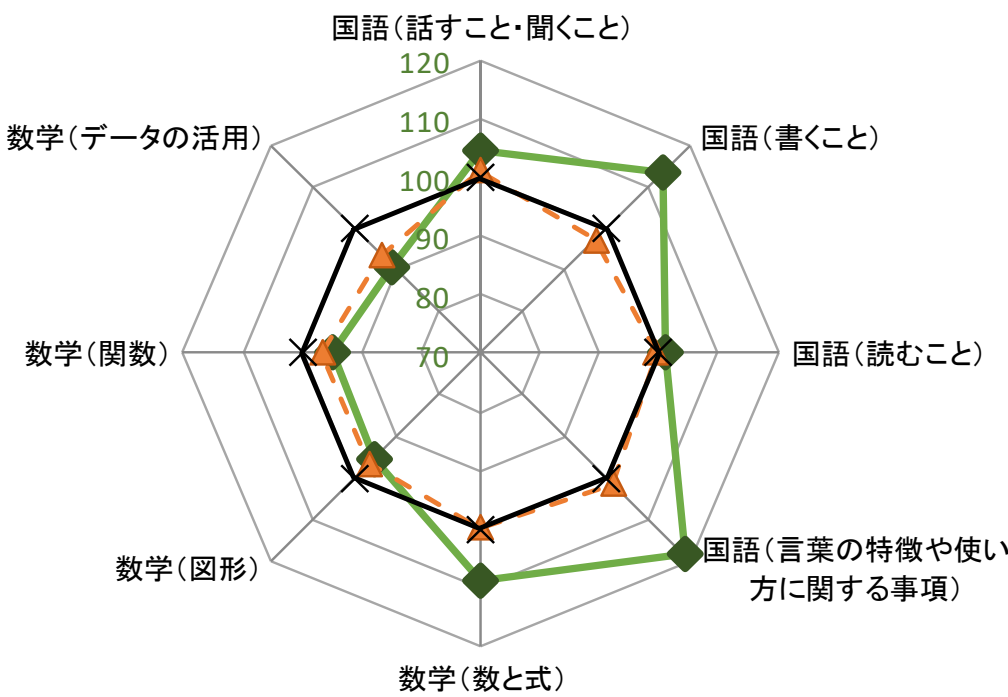
【レーダーチャート】

- ・教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)
- ・中学校理科の結果は、IRTスコアで表されるため、レーダーチャートに表示していません

小学校



中学校



【平均正答率・平均IRTスコア】

※中学校理科は平均IRTスコア

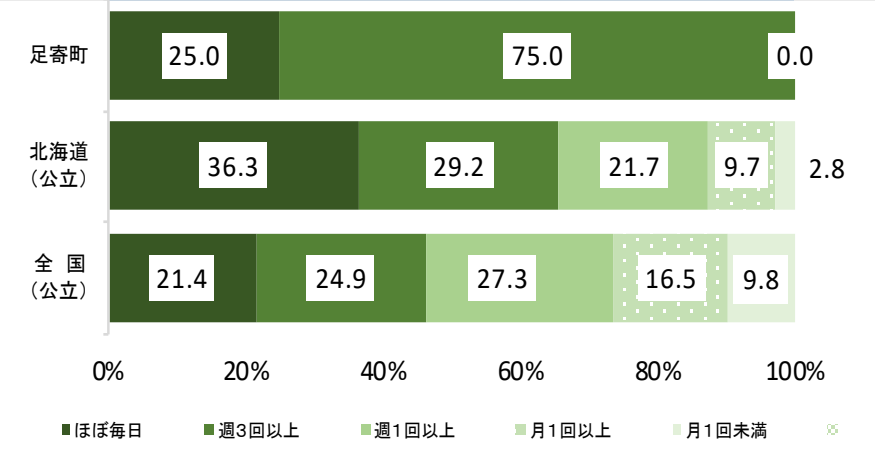
	小学校			中学校		
	国語	算数	理科	国語	数学	理科
足寄町	62	50	56	59	47	533
北海道(公立)	65.4	55.2	56.3	54.0	46.7	505
全国(公立)	66.8	58	57.1	54.3	48.3	503

○ 質問調査の状況

小学校

＜学校質問＞

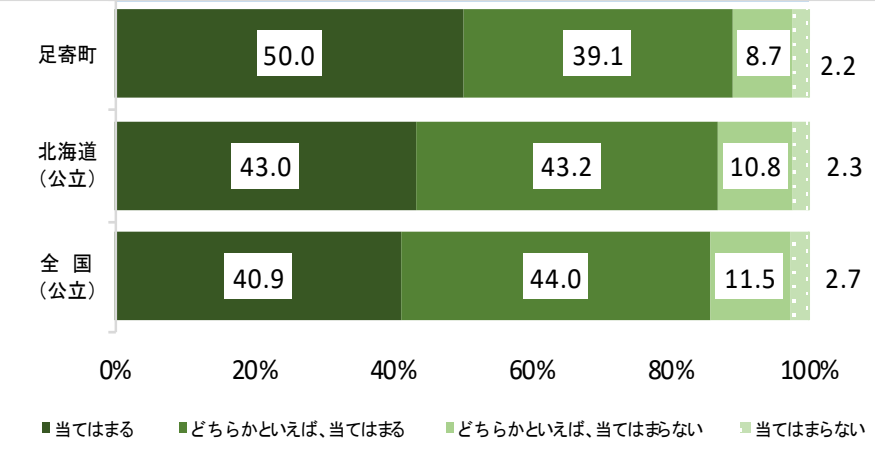
児童同士がやりとりする場面では、児童一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか



小学校

＜児童質問＞

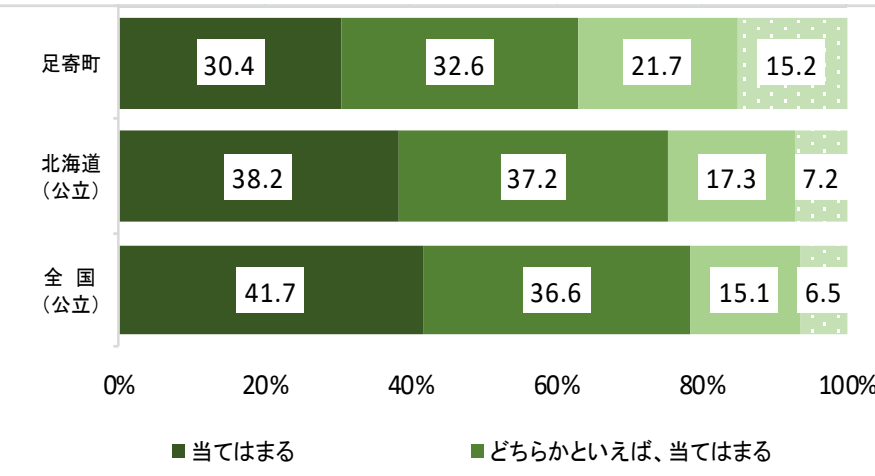
学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか



小学校

＜児童生徒質問＞

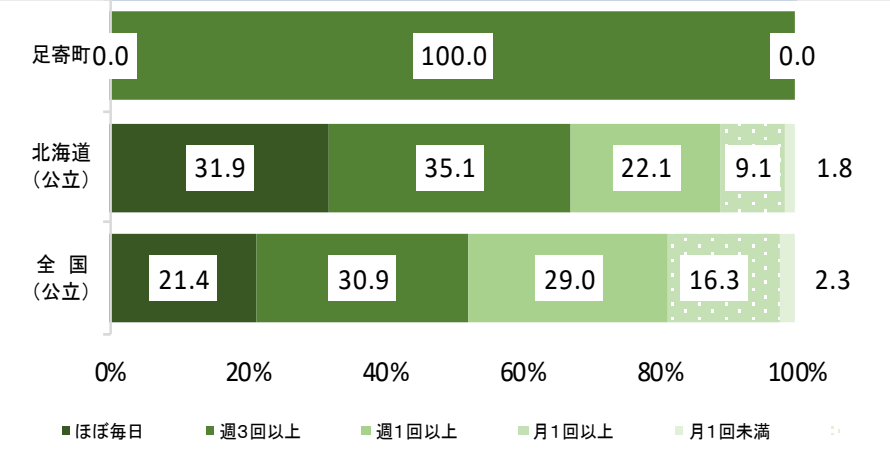
算数[数学]の授業の内容はよく分かりますか



中学校

＜学校質問＞

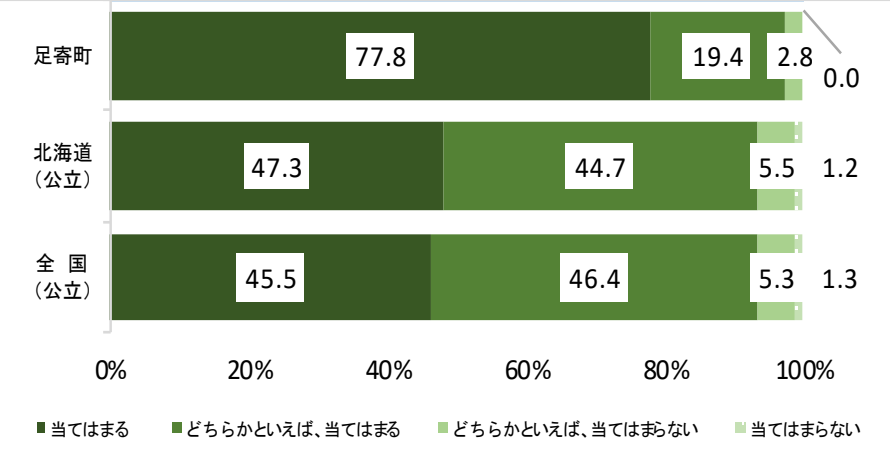
生徒が自分の考えをまとめ、発表・表現する場面では、生徒一人一人に配備されたPC・タブレットなどのICT機器をどの程度使用させていますか



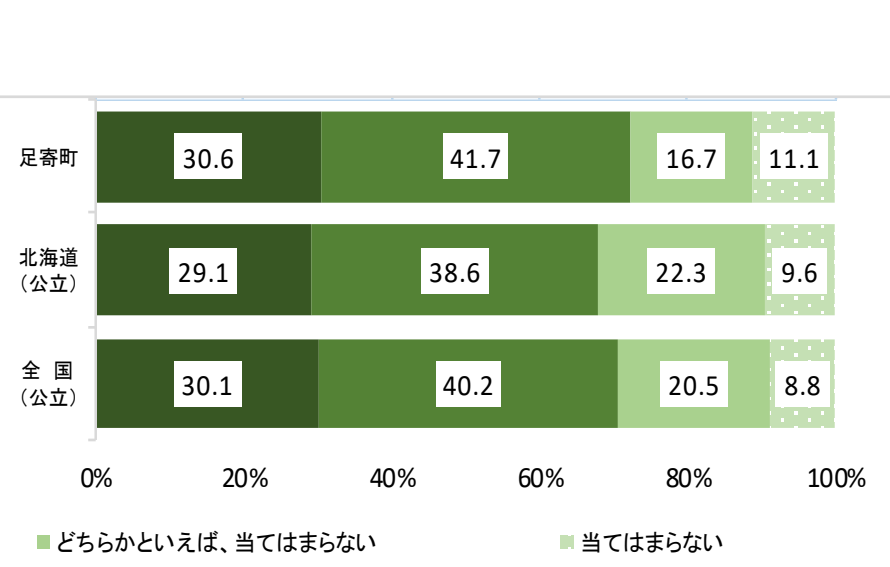
中学校

＜生徒質問＞

授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか



中学校



○ 調査結果の分析

- ・小学校において、児童同士がやりとりする
場面で、児童一人一人に配備されたPC・タ
ブレットなどのICT機器を週3日以上使用し
たことにより、学級の友達との間で話し合
う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新
たな考え方に気付いたりすることができてい
ると回答した児童の割合が全国及び全道を
上回ったと考えられる。
- ・中学校において、生徒が自分の考えをまと
め、発表・表現する場面で、生徒一人一人
に配備されたPC・タブレットなどのICT機器
を週3日以上活用したことにより、授業や学
校生活では、友達や周りの人の考えを大切
にして、お互いに協力しながら課題の解決
に取り組んでいると回答した生徒の割合が、
全国及び全道を上回ったと考えられる。
- ・小学校算数の平均正答率が全国及び全道
を下回っている状況は、算数の授業の内容
はよく分かると回答した児童の割合が全国
及び全道を下回っていることが、要因の一
つとして考えられる。

○ 今後の改善方策

- ・児童生徒の授業の理解度等に応じた指導
方法の工夫改善を図ることによる児童生徒
一人一人の資質・能力を確実に育成する取
組の推進
- ・望ましい生活リズムへの改善とICT端末等
の有効活用により、家庭学習を充実させる
取組の推進
- ・小学校及び中学校における確かな学力の
向上に向けた町の支援員等を活用した個
に応じた指導の充実